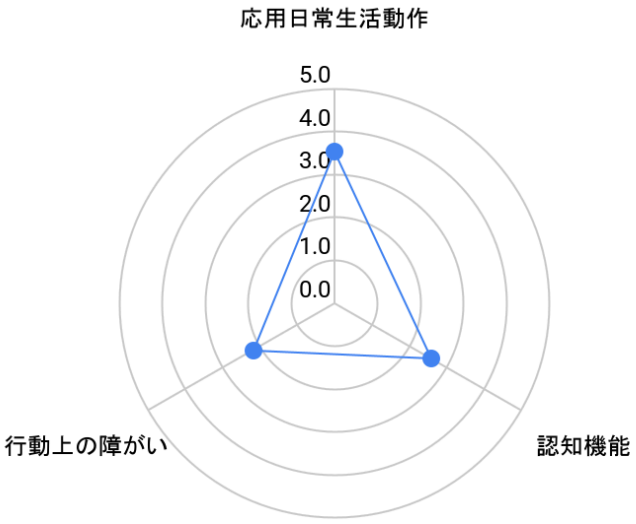
｜自立訓練（生活訓練）個別訓練実施計画改善状況・評価結果

【2025年11月時点状況】

Ａさん

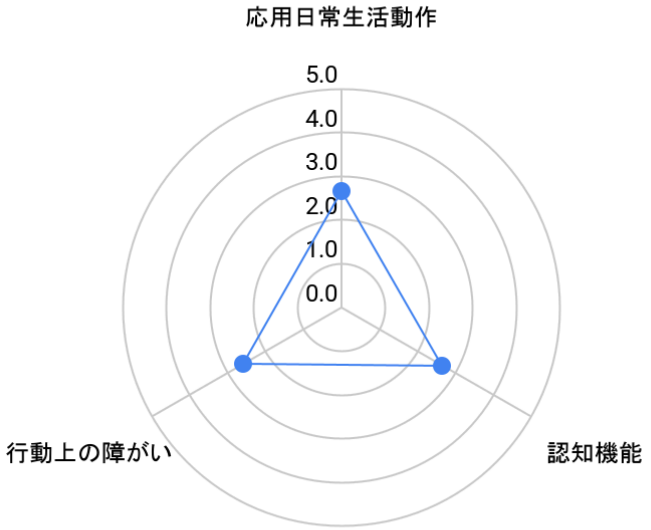


＜改善状況＞
・短期目標1：「3メートル程度離れている人にも声が聞こえるように大きな声で自発的に挨拶ができるようになる
」
⇒11月中、自発的に「ごめんなさい」と発語する様子あり。行き帰りの挨拶も職員が見守る中、時折自身で行う様子はあるが、毎回ではない。
⇒挨拶の声は本人の横に立ったとき、聞こえる程度。今後も挨拶に関して促しが必要。

・短期目標2：「1時間以上集中できる種類の作業を5種類以上にする」

⇒先月まで1時間集中出来る種類の作業はミサンガ、ブレーカー、シール貼り。今月は物品の消毒や毛糸巻き（オーナメントづくり）を落ち着いて実施していた。今月は本人自身の様子も落ち着いており、今後も様子観察が必要。
⇒ブレーカー解体をご褒美的に提供することは継続中。LINE・チャットでの連絡・報告や荷物の片付け等、「やることリスト」を作成。やることリストの作業を終えたら、リストに花丸をつける旨本人と確認。花丸提供後、ブレーカー解体作業実施。11月中旬からは、来所時自主的にやることリストの作業を始める様子が見られる。

Bさん



＜改善状況＞

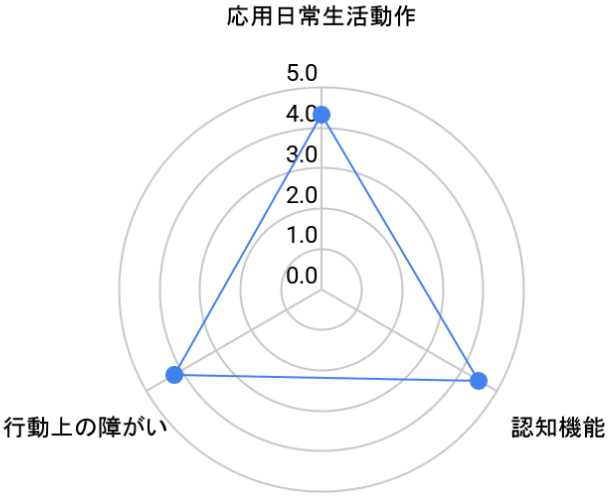
・短期目標1:「3メートル程度離れている人にも大きな声で自発的に挨拶ができるようになる」

⇒通所時、帰宅時に挨拶を自身で行う様子は見られるが、声の大きさは、静かな空間で3メートル離れてやっと聞こえる程度。他者へ届く挨拶には今後も取り組みが必要。
⇒好きな話題には少し声のトーン、大きさが上がる様子もある。
⇒11月半ば頃より、通所欠席が増えている。きっかけは他者を気にしていたことと思われる。また、活動に対してつまらなさを感じるとの話が聞かれている。

・短期目標2:「自分で自分の利用日を決められるようになる」

⇒10月は「いつ来れるか分からない」と利用予約表を家に持ち帰り、利用を決めている。
⇒ペットボトルキャップを用いたアクセサリー作りでは「やりたい」と話あり。
一方で本人の興味の持てる活動内容に関して検討が必要。
⇒本人へは 伝えたいことがあればノートに書き写し、職員に伝えることを提案中。10月に は、疑問に思ったことに関してノートにまとめ、職員へ伝えることが出来ている。

C さん



＜改善状況＞

・短期目標1:「規則正しい生活習慣を確立し、十分な睡眠時間を一定して確保できるようになる」

⇒生活サイクルの乱れがあり、20時に一度寝てしまう様子や 夜中の1時や2時まで起きてしまう様子がある。スマートフォン使用やゲーム配信の視聴で睡眠時間が夜中にずれ込んでいる。内服をしても眠れるときと そうでないときがある。
⇒11月初めに「0時までに寝る」と目標を立てたが、達成出来ていないと話あり。職員との面談、フィードバックを通して改善を図る旨を共有していく。

・短期目標2:「ストレスを感じた際の対処法を身につける」

⇒11月初めに「自身の情緒が不安定である」という話がある。通所中、集中が続かず考え事をしてしまう様子も見られている。私生活では、欲しいものの購入が決まり、嬉しそうに職員と話す様子がある。今後も本人の話を傾聴し、共に対処法について考えていく必要がある。